

近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所
資 料 配 布

配 布 日 時	平成19年7月27日(金) 17時00分
------------	-------------------------

件 名	九頭竜ダム湖内での水面変色について (第2報)
-----	----------------------------

概 要	●水面変色の原因は、渦鞭毛藻綱のペリジニウム属であることを確認しました。
-----	--------------------------------------

取 扱	—————
-----	-------

配布場所	福井県県政記者クラブ 大野市 情報広報課
------	-------------------------

お問い合わせ先

近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所
管理課長 阪口 繁 (内線331)
電話 0779-(66)5300 (代)

九頭竜ダム湖内での水面変色について (第2報)

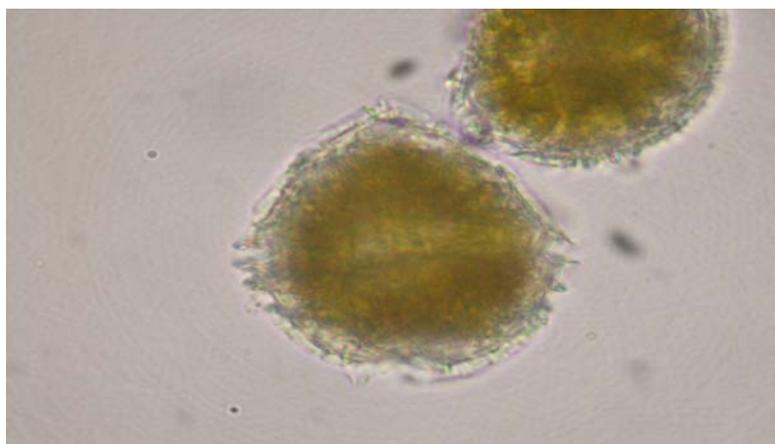
○ 7月26日10時頃、九頭竜ダム管理支所職員が、ダム湖の巡視中に発見した、水面の変色の原因が判明しました。

○変色の原因は(社)近畿建設協会による分析の結果、渦鞭毛藻綱のペリジニウム属 *Peridinium bipes* でした。

「ペリジニウム ビペス」は、西日本の湖や池に広く分布し周年出現しているもので、近年急速に分布が広がっています。発生水域は貧腐水性で容存カルシウム濃度が10mg/l以下であることが多いです。

P. bipes の細胞は背腹に扁平な卵形、洋梨型または球形で、長さは28~40 μ m、幅は25~37 μ mです。被殻(表面を覆う鎧版)に網目状の模様を持ち、葉緑体は褐色でしばしば細胞内に油滴が存在します。

又、同協会によると、この種は人体や生物、魚類等への影響を与えるものではないとの見解です。



渦鞭毛藻綱ペリジニウム属 顕微鏡写真